2023 年 5 月 28 日（日）ツツザキヤマジノギク保全活動記録

5 月 28 日（日）早朝 7 時に現地集合として町内外に参加を呼び掛けたところ当日は 47 名の方にお越しいただき、学習と除草作業を実施しました。

松川中学校からボランティアとして中学生が 6 名参加いただき、天竜川上流河川事務所の所長、当町の北沢町長にも参加していただきました。

当日は、天候にも恵まれ、作業には最適の曇り空の中、最初に初めの会を行いました。

作業に係る前に堤先生を講師にツツザキヤマジノギクの特性や外来植物について学習を行い、その後、除草作業に取り掛かりました。

保全地周辺は、関係者が 5 月 13 日（土）に一部事前整備を行っていましたが、除草すべき外来種等がまだ多く残っており、参加者は、短時間ですが集中して保全地の整備に参加していただきました。

作業は途中休憩をはさみ 1 時間 30 分程度、8 時 30 分ごろ終了しました。

参加者は、秋には花畑が観られることを想像しながら、作業を終えました。

除草作業は、大変地味なものですが、重要な作業です。5 月とはいえ、この日の河川敷での作業は、紫外線も多く、体にも負担の多かったのではないかと思います。

参加者の皆様には、日曜日の貴重な時間にご協力いただきありがとうございました。

天竜川の河川敷において、「ツツザキヤマジノギク」を多くの関係者の力で保全し、次世代に残していくこと、また、この活動を通じて河川愛護や豊かな松川町の自然を学び、相互の交流を図ることがこの活動の目的です。

ツツザキヤマジノギク自体はまだまだ謎の多い植物ですが、それ故に魅力があります。

秋の観察会は 10 月 14 日（土）を予定しています。昨年度の経験から、本年度は、観察会までの間に、除草作業を何回か実施していく予定ですので重ねてご協力をお願いします。

松川町ツツザキヤマジノギク保全協議会事務
文責　局　松川町　生涯学習課　高根

当日の参加者　一般参加者（町外も含む）、松川中学生、社会教育委員、国土交通省関係者、、町生涯学習課職員、その他（順不同）　47 名